



南筑後外国語教育研究サークル

謹賀新年



会長 柳川市立三橋中学校 校長 境 宏文

12月20日(土) 13:30~16:30

筑後市勤労者家庭支援施設(サンコア)にて

新年あけましておめでとうございます。本年度も、外国語活動、そして、英語力の向上のための英語科の授業改善に向けて、より充実した学習会を提供できるよう事務局一同努力してまいります。若い先生方も交えて、基本に立ち戻った授業づくりについて交流していきたいと考えておりますので、多くの先生方の学習会への参加をお待ちいたします。今年もどうぞよろしくお願いたします。

さて、遅くなりましたが、12月に行われました学習会について報告させていただきます。「授業作りの基礎・基本に立ち戻ろう! Part 2」のテーマのもと、今村先生(三橋中)に、コミュニケーション文法導入の在り方について、模擬授業形式で実践発表をしていただきました。いかに、生徒達に思考する時間をもたせるか、受信したことから自分の考えを含めて発信していくことが大切なのか、参加した先生方と共に考えることができました。また、小田先生(広川中)から、中央研修で学ばれたことについて報告(赤坂中の北原先生の授業について)をしていただきました。

次回、北原先生の授業DVDを視聴! 今ご期待!!

文責 古川(南筑後教育事務所)

「授業づくりの基礎・基本に立ち戻ろう② 文法の導入」

今村隆徳先生(柳川市立三橋中学校)

- 1 文法導入(関係代名詞)..... Talk and Talk (正進社)を用いて、ゲーム感覚で言語活動
 - ① 絵を1分間見て、記憶(誰が、どんな行為をしているのか)
 - ② 絵について教師が発問→答え(発表)

Do you remember the man who is taking a picture? → Yes. / I know !! The man is Jim.
→ That's right. / Oh, good try, but No.

Do you remember the animal which has long neck? → Yes. / I know !! The animal is giraffe.
→ That's right. / Yes! good job.

2 文法導入(受け身)

- ① ある写真の人物について説明 → ② その人を好きな人を提示し、二人の関係を説明しながら受身形を導入
- ① ポケットの中身を当てさせる → ② その中身の物の生産地を当てさせながら受身形を導入

What's this? Please listen! (音を聞かせる) → Yes! It's chocolate. → That's right.
Do you know where they make this one? → Yes, it's Ghana. → Oh, you know very well.
The cacao beans are grown in Ghana. But it's made in Japan. It's made by Meiji company.
→ (教師が食べる) The chocolate is eaten by Mr. Imamura. → Oh! Please give me !!

物や絵を用いながら、生徒と先生の間でコミュニケーションが自然に育まれる。そして、対話の内容を理解させた後、文法説明を行うことによって、場面での会話と文法とが結びついていく。

また、対話活動の中には、How many chocolates are there in this box? Do you know who loves him? といった Q & A がふんだんに用いられ、生徒が自然に答えたいくなる質問が投げかけられていた。

また、「受け身」の使用場面、イメージをつかませるために、日本語でKJ方式で表現場面を出させる。「たたかれる」「おこられる」「投げ飛ばされる」... マイナスイメージが多いことにも気付かせる活動には... 誰もが納得!!

- 3 表現活動..... モデル文との比較によって、「接続詞」「必ず用いる文法」「内容構造」といった、英作文の条件について考えさせただけで、表現活動に取り組みさせる。また、評価基準を明確に示すことが必要。努力したことが評価されることによって、向上心が育まれる。

グループ協議 3学期の活動について

- ・教科書→教材の意味を広げる
全体のアウトラインをつかませる→音読 / Q & A (教材研究をしっかり行う。単元構成を考える。)
- ・【長文読解】段落をバラバラにしておき、段落読みをさせて、意味のつながりを考えさせる。
Summarizeに慣れさせる! また、場面を取り出して考えを尋ねる... How do you think?
- ・【英作】単に、テーマを与えて書かせるだけでなく、目的(ねらい)を明確にして取り組みさせる。
個々の質の向上をねらうためにも、英作文をさせるときに、具体的な手だてを工夫する。

マッピングの指導を入れた、1年生の英作文づくりについて、延命中の黒木先生からも ALT との T.T 授業実践を発表していただきました。

